

国立病院機構 福山医療センター レジメン登録・管理表

レジメン名称	大腸癌 Pertuzumab+Trastuzumab療法
疾患名	大腸癌
診療科名	外科
登録医師名	宮宗 秀明
適応	がん化学療法後に増悪したHER2陽性の 進行・再発の結腸・直腸癌

臨床区分

<input checked="" type="checkbox"/> 日常診療
<input type="checkbox"/> 単施設自主研究
<input type="checkbox"/> 他施設自主研究
<input type="checkbox"/> 市販後臨床研究
<input type="checkbox"/> 治験

抗癌剤適応分類

<input checked="" type="checkbox"/> 進行・再発化学療法
<input type="checkbox"/> 術後化学療法
<input type="checkbox"/> 術前化学療法
<input type="checkbox"/> 局所療法
<input type="checkbox"/> その他

登録日	2023年7月4日
2023/11/10 改訂	
1クール期間	21日
実施回数	/回

Rp	薬品名称	標準投与量	単位	投与方法	ルート	投与時間	投与日										注意コメント	
							day1	-	-	-	-	-	-	-	-	-		-
1	生理食塩液	100	mL	点滴静注	メイン		●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	血管確保用 ※開始から終了までECGモニターを装着すること
2	生理食塩液	250	mL	点滴静注	側管	60min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1) 初回投与時のみ840mg (2回目以降420mg) ※初回投与の忍容性が良好であれば、投与時間30minまで短縮可能 2) 投与終了後、60分の経過観察を行う。 ※初回投与の忍容性があれば、観察期間は30minまで短縮可能
	パージェタ点滴静注 420mg	840	mg/body															
3	生理食塩液	250	mL	点滴静注	側管	90min	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1) 初回投与時のみ8mg/kg (2回目以降6mg/kg) ※初回投与の忍容性が良好であれば、投与時間30minまで短縮可能 2) 投与終了後、60分の経過観察を行う。 ※初回投与の忍容性があれば、観察期間は省略可能
	トラスツズマブBS点滴静注用	8	mg/kg															
4																		
5																		
6																		

備考欄  
対象はフッ化ピリミジン系抗悪性腫瘍剤、オキサリプラチン及びイリノテカンによる前治療のある、RAS野生型の患者(分子標的治療薬の種類については問わない)  
副作用に応じてパージェタは省略可能  
改訂:BS使用可能に伴いトラスツズマブはBSへ変更

減量・中止基準

--

文献  
EPOC1602試験 (TRIUMPH試験)